

【2014年7月30日 バドミントン】

トマス杯初優勝のバドミントン日本男子チームは 国内男子団体スポーツ競技唯一の世界王者[※]です 歴史的快挙の感動はいまだ冷めやらず！

5月に開催されたバドミントンの男女国別対抗戦トマス杯(インド・デリー)で、日本男子チームが悲願の初優勝を遂げた感動は記憶に新しいところです。

この大会ではシングルス[※]の田児賢一や桃田賢斗(ともに NTT 東日本)、上田拓馬、ダブルスの遠藤大由 & 早川賢一(ともに日本ユニシス)のトッランカーを揃えた日本が快進撃を続け、5月25日の決勝戦ではバドミントン王国のマレーシアをファイナルゲームまで持ち込んだ末に撃破し、殊勲となる金メダルを獲得しました。

今回の優勝は歴史的快挙と言っても過言ではなく、様々なチームスポーツ競技がある中、現時点では『バドミントン日本男子チームは、国内男子団体スポーツ競技唯一の世界王者[※]』として君臨しております。

報道に携われる皆様におかれましては、日本唯一の世界チャンピオンチームである男子チームならびに 33年ぶりの決勝進出となったユーバー杯準優勝の女子チームのメンバーが出場する世界バドミントン選手権(8月25日~31日 デンマーク・コペンハーゲン)、9月に韓国・仁川で開催される第17回アジア競技大会などで、今や世界レベルにある日本選手の活躍に是非ご注目ください。

バドミントン日本代表チームのオフィシャルスポンサーであるヨネックスは、これからも日本代表チームをサポートし、チームの応援と共にバドミントン競技の普及活動に繋げてまいりたいと思います。

※2014年7月29日時点のオリンピック正式種目の団体競技において(ヨネックス調べ)

